

■各期間における分配率の状況

期 間	年利回り（税込み）
2014年12月	0.066%
2015年 1 月	0.072%
2 月	0.068%
3 月	0.067%
4 月	0.055%
5 月	0.056%

（注1）年利回りは前月最終営業日～当月最終営業日の前日までの分配金合計額に基づいて算出。
（注2）表中の数値は過去の実績であり、将来を保証するものではありません。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／国内／債券
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	主として公社債およびコマーシャル・ペーパーへの投資により、安定した収益の確保を目的として、安定運用を行ないます。
主要投資対象	わが国および外国の公社債、コマーシャル・ペーパー
投 資 制 限	外貨建資産への投資割合は、純資産総額の30%以下
分 配 方 針	毎日決算を行ない、運用収益（純資産総額の元本超過額）の全額を収益分配金に充当いたします。 分配金は、税金を差引いたうえで、毎月最終営業日にまとめて全額自動的に再投資します。

フリーファイナンシャルファンド

運用報告書（全体版）

（2014年11月28日～2015年 5 月28日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「フリーファイナンシャルファンド」の上記期間中に行なわれました決算について、運用状況と分配金などをまとめてご報告いたします。

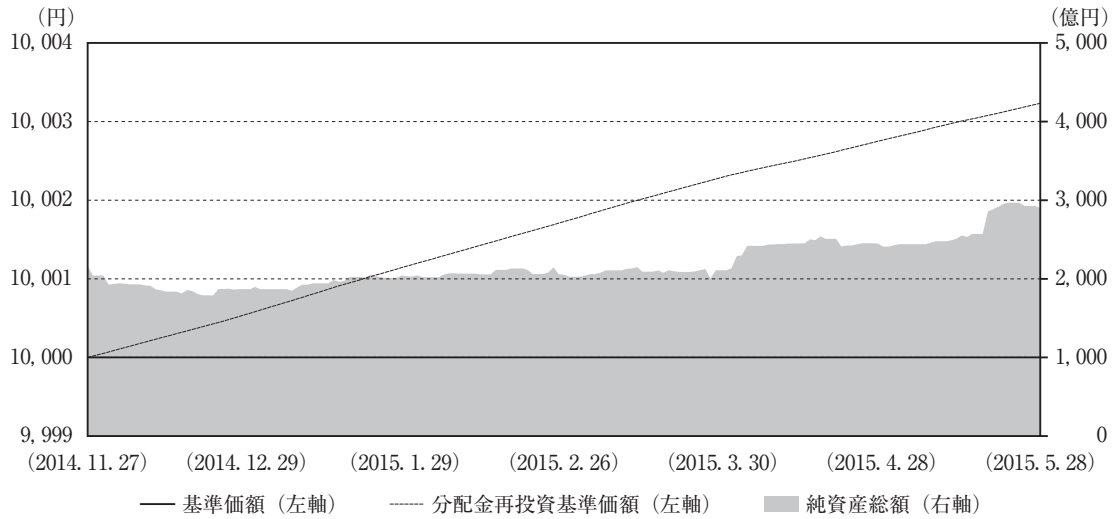
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期間中の基準価額の推移



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*実際には、分配金は税金を差引いたうえで再投資されます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

2014年11月28日：10,000円 2015年5月28日：10,000円（既払分配金3円23銭2厘） 騰落率：0.0%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は10,000円で安定して推移しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当期間を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.06～0.08%を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.06～0.02%程度で推移しました。

◆前期末における「今後の運用方針」

元本の安全性と資産の流動性に配慮した運用を継続します。翌日物の現先取引を主体とした運用を行なうことによりファンドの流動性を維持しつつ、短期の公社債やC P（コマーシャル・ペーパー）等にも随時投資することで、安定した収益の確保にも努めてまいります。

◆ポートフォリオについて

翌日物の現先取引を主体に運用しつつ、信用力の高いＣＰも随時購入することで、収益の確保に努めました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは、決算時の元本の安全性に配慮した運用を行なっているためベンチマークおよび参考指数はありません。

◆分配金について

【収益分配金】

当期間中の収益分配金の合計は１万口当り３円23銭２厘（税込み）となりました。

《今後の運用方針》

翌日物の現先取引を主体に運用しつつ、信用力の高いＣＰも随時購入することで、収益の確保に努めてまいります。

■収益分配金のお知らせ

(2014年11月28日～2015年５月28日)

期 間	１ 万 口 (元 本 １ 万 円) 当 り 分 配 金				
	税 込 み	所 得 税	地 方 税	源 泉 税 合 計	お 手 取 り 額
2014年12月	0 円58銭 2 厘	0 円08銭 9 厘	0 円02銭 9 厘	0 円11銭 8 厘	0 円46銭 4 厘
2015年 1 月	0 円61銭 7 厘	0 円09銭 4 厘	0 円03銭	0 円12銭 4 厘	0 円49銭 3 厘
2 月	0 円52銭 8 厘	0 円08銭	0 円02銭 6 厘	0 円10銭 6 厘	0 円42銭 2 厘
3 月	0 円59銭 6 厘	0 円09銭 1 厘	0 円02銭 9 厘	0 円12銭	0 円47銭 6 厘
4 月	0 円45銭 9 厘	0 円07銭	0 円02銭 2 厘	0 円09銭 2 厘	0 円36銭 7 厘
5 月	0 円45銭	0 円06銭 8 厘	0 円02銭 2 厘	0 円09銭	0 円36銭

(注１) 分配金は各月における前月最終営業日～当月最終営業日の前日までの累計です。

(注２) 所得税には復興特別所得税が含まれます。

(注３) 上記期間中のお手取り分配金は、各月の最終営業日にみなさまの口座に繰入れて再投資いたしました。

(注４) 上記期間内に取得の場合には、取得日から各期間の末日までの分配金合計から、源泉税額を差引いた額が再投資額となります。

■資産・負債・元本および基準価額の状況

(2015年５月28日現在)

資 産、 負 債、 元 本 お よ び 基 準 価 額 の 状 況											
資 産							負 債	純 資 産 総 額		元 本	1万口当り 基 準 価 額
公 社 債		そ の 他 有 価 証 券		コ ー ル ・ ロ ー ン 等 そ の 他 資 産		合 計		外 貨 建 純 資 産 比 率			
金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率						
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%	百万円	円
—	—	257,972	87.4	37,141	12.6	295,114	5,014	290,100	—	290,100	10,000

(注１) 比率は投資信託財産総額(295, 114百万円)に対する割合。

(注２) その他有価証券には現先取引により取得したものを含みます。

(注３) 2015年５月28日現在における次期繰越金は３千円です。

(注４) 単位未満は切捨て。

※2014年11月27日現在の元本額は216, 301百万円、当作成期間中における追加設定元本額は320, 827百万円、同解約元本額は247, 029百万円です。

※2015年５月28日現在の１口当り純資産額は1. 0000円です。

■売買および損益の状況

(2014年11月28日～2015年 5月28日)

組入 有 価 証 券 の 売 買 状 況				先 物 取 引 状 況				損 益 の 状 況		
買 付		売 付		買 建		売 建		運用損益	信託報酬等	収益分配金
公 社 債	そ の 他 有価証券	公 社 債	そ の 他 有価証券	新 買 規 額 買 付 額	決 済 額	新 売 規 額 売 付 額	決 済 額			
百万円 —	百万円 21, 282, 236	百万円 —	百万円 21, 091, 325	億円 —	億円 —	億円 —	億円 —	千円 87, 411	千円 17, 791	千円 69, 616
[—]	[6, 098, 397]	[—]	[(137, 000) [6, 112, 416]	[—]	[—]	[—]	[—]			

(注1) 公社債の買付、売付は受渡代金。(経過利分は含まれておりません。)()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注2) 組入有価証券の売買状況には、現先取引に係る金額を含めて表示しております。
(注3) 組入有価証券の売買状況および先物取引状況の[]内は、当作成期間中における利害関係人との取引金額。
利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される法人等をいいます。なお、当ファンドに係る当作成期間中の利害関係人は、東京短資です。
(注4) 単位未満は切捨て。
(注5) 2015年 5月28日現在における先物取引の取引残高(評価額)はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

2014. 11. 27現在保有額	当作成期間中設定額	当作成期間中解約額	2015. 5. 28現在保有額	取 引 の 理 由
百万円 3, 514	百万円 6, 436	百万円 5, 349	百万円 4, 601	自社財産の運用を目的とした取得とその処分

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2015年 5月28日現在における該当事項はありません。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月 1 日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」(本書)の 2 種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】